

# 市民活動情報

北海道立市民活動促進センターは、地域社会のニーズに的確に応えようとするNPOなどの道内の市民活動を応援しているセンターです。

## 「市民活動全道フォーラム2005」が開催されました

今年で5回目を迎えた「市民活動全道フォーラム2005」。市民活動全道フォーラム2005実行委員会の主催（共催：北海道NPOサポートセンター・北海道立市民活動促進センター）により、10月2日（日）札幌市の「かでの2・7」で開催されました。昨年は、各市民活動団体と市民との交流に重きを置き、旧豊水小学校体育館で「NPOの学校祭」として開催されましたが、今回は学習に重点をおいて、「基調講演」と「9つの分科会」で構成、約200名の参加がありました。「協働」「ファシリテーション」「フェアトレード」「政策提言」「指定管理者制度」など、どれもタイムリーなテーマが取り上げられ、受け持った各市民活動団体の熱意が感じられるものとなりました。以下、詳細をご報告いたします。



### 4F ★基調講演★ 10:00～12:00

基調講演は、川北秀人さん（IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表）より「NPOと行政とのより深い協働をめざして—全国主要自治体の協働環境調査を通じて」というテーマで、お話をいただきました。昨年度に行われた「都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査報告書」を通じて浮き彫りになった「行政とNPOの協働の実態」を、実例をもとに紹介し、今後協働を進める上での課題などの説明がありました。その後、会場からの質問にも明快にお答えいただき、NPO・行政ともに現実的に即戦力として活かせる基調講演となりました。

※なお、資料として提示いただいた上記「都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査報告書」は、当センターで閲覧することが出来ます。ぜひご利用ください。

### 1F 展示ホール ★全道のNPOパネル展+相談コーナー★

「パネル展」は、多数の市民活動団体にご参加いただき、各団体が活動内容を分かりやすく紹介したパネル等を展示。目に楽しいだけでなく、じっくり読ませる内容のものが多く、来場者が足を止めて見入る姿が印象的でした。配布用に置かれたチラシやパンフレットも多数持ち帰られていました。「相談コーナー」は、NPO法人ボラナビ倶楽部、NPO法人エーピーアイ・ジャパン、NPO法人さっぽろ自由学校「遊」、NPO法人北海道たすけあいワーカーズ、当センター（市民活動相談員）の5団体により、各専門・得意分野に応じて相談のためのブースが設けられました。「クラフト体験コーナー」では、さっぽろフェアトレード研究会（仮）により、小さな「戦争ホキ」を制作することで憲法9条について考えようという試みが行われました。



上：相談コーナー、下：クラフトコーナー

前夜、参加NPO団体によるパネル設置のようす（御協力ありがとうございました）



←パネル展示会場

## ★ 分 科 会 ★ 13:00～15:30

**第1分科会 協働のわからん・こまった引き受けます 【NPO法人北海道NPOサポートセンター】**

基調講演をお願いした川北氏をお迎えして、「北海道NPOサポートセンター」事務局小林氏の進行により、協働を行うにあたっての現実的な疑問・課題を参加者から出していただき、解決法を探っていきました。基調講演の内容とつながるところもあり、川北氏によって多様な視点から討論が進められました。

**第2分科会 ファシリテーション入門～市民活動における「促進」の役割とは～ 【NPO法人ねおす】**

講師宮本氏により、まずは「アイスブレイキング」で初対面同士の緊張をほくしてから二つの班に分かれ「一定の条件のなかで各自優先順位を決め、全員の優先順位を合意に導く（否定せず認め合いながら合意を促進＝ファシリテーションする）」という過程を体験しました。その後演習を振り返り、会議などの展開の仕方、参加者への呼びかけなど、促進の技術について講義を行いました。

**第3分科会 フェアトレードって？～東ティモールコーヒーを通して～ 【さっぽろフェアトレード研究会(仮)】**

講師 越田氏



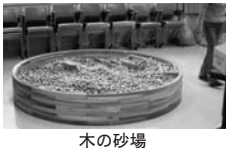
講師 東氏

前半は講師越田氏が缶コーヒーや日本に輸入されているコーヒーを例に流通や市場価格決定の仕組みについて説明し、ついで講師東氏が東ティモール訪問体験から価格決定の不公平がもたらす貧困や現地の通貨事情について語りました。実際に東ティモール産のコーヒーを味わい、現地で行われている方法で豆挽き体験も行われました。

**第4分科会 NGO・NPOの政策提言～政策提言のためのネットワーク、仕組みづくり～ 【NPO法人さっぽろ自由学校「遊」】**

講師 樽見氏 宮内氏

宮内氏、樽見氏により、NGO・NPOの意見を北海道の政策（条例づくり、委託事業等）に反映させるための方法について、横浜市や愛知県のNPOと行政との協働を例に検証。協働におけるそれぞれの本音と建前についてせまり、どうすれば実りある活動につながるか、参加者からも各自の活動に即した意見や疑問が出され、活発に意見交換が行われました。

**第5分科会 再発見！ 心を潤す遊びとおもちゃ 【NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ】**

木の砂場

会場にはさまざまなおもちゃが置かれ、すぐにも触れて遊んでみたくなるわくわくする雰囲気の中、ひとつのおもちゃからどんな遊びが展開できるかをワークショップで実践しました。決まった遊び方という概念にとらわれず、どんな楽しみ方ができるかを考えることで、遊びやおもちゃの奥深さを体感しました。

**第6分科会 「共生・共存・共栄」ともに生きよう…支えあって！ 分かちあって！****【「21世紀・響育懇談会」「北海道海浜美化を進める会」「遠友夜会塾」「世界連邦・北海道」】**

市民団体としての個性が、一般市民にどのように伝えられ、理解されていくのかについて話し合われました。参加者それぞれが実践活動について語り、その中から日常における家庭のあり方や、笑い・命の大切さ、さらには地球規模での共生・共存・共栄の必要性や方策について探りました。

**第7分科会 老いて一層豊かさが加わる暮らし 【NPO法人北海道たすけあいワーカーズ】**

NPO法人北海道総合福祉研究センター事務局長の池田ひろみ氏により講演会が行われ、参加者と共に10年後、20年後の自分を取り巻く環境を家系図で予想しながら、日本の介護の現状などが語られました。最期まで自分らしく暮らすために、自分にとっての豊かさや介護が必要になるときなど、楽しくわかりやすいお話しでした。

**第8分科会 これでいいのか 指定管理者制度 【NPO法人シニアマスターズネットワーク】**

公共施設の管理運営は、直轄が良いのか、民営が良いのか、今までの管理者でいいのか。指定管理者制度の概要やこれまでの取り組み状況、施設管理・運営における現状など参加者それぞれの立場で報告、意見が出され、道民の共益を生む公共施設運営のあり方や問題点について話し合われました。

**第9分科会 協賛企画 障害者福祉から考えるまちづくり研修会～まどめのフォーラム～ 【NPO法人さっぽろ介護支援NPOネット】**

北広島市、石狩市、千歳市で開催した「障がい者福祉から考えるまちづくり研修会」の結果を受けて、障がい者相談窓口の設置や支援団体としての役割、地域連携のための構築・広域圏でのネットワークを活用したコーディネート等、参加者とパネリストを交えて課題を整理し、問題点や情報の共有、今後に向けての意見交換が行われました。



## 5F ★ 交流広場 ★ 9:30~16:00

交流広場では、分科会や展示観覧の合間などに休憩のために入れ替わり人が訪れ、お昼時には食事をする人や歓談する人で賑わいました。広場の一角には、英国赤十字社発のスキンカモフラージュサービスネットワークにより、皮膚の疾患や怪我の傷跡などを特別なクリームで簡単にカバーができる「スキンカモフラージュ」と、リラクゼーションのためのマッサージ「セラ・ピューティック・ケア」の体験コーナーが設置され、相談に訪れた人の話を聞いた上でメイクやケアの説明と体験が行われました。また、ワーカーズコレクティブ連絡協議会からはホットコーヒー・ジュース・手作りのお菓子などが提供されました。図書コーナーではNPO関連の図書紹介の他に、フェアトレードショップ「アースカバー」の協力によりフェアトレード商品の紹介コーナーが設けられ、訪れた人々に展示物について説明が行われました。



スキンカモフラージュサービス



ワーカーズコレクティブ連絡協議会



フェアトレードの品々



図書紹介

## ★ ま と め ★

川北秀人氏を講師に迎えた「NPOと行政との協働について」の基調講演では、NPO・NGOなどの実践者のみならず、多くの行政関係者も参加され、アンケートでは「わかりやすかった」「参考になった」との感想が数多くありました。また、1階展示ホールの市民活動見本市や5階の交流広場も多くの方が来場され、パネルの観覧や、普段なかなか交流の機会のない市民活動団体がお互いに親交を深めることができました。最後に、今回の全道フォーラムもNPO法人北海道NPOサポートセンターをはじめ、多くの市民活動団体のみなさまのご協力により開催することができました。ありがとうございました。



郵便はがき

50円切手  
をお貼り  
ください

0 6 0 0 0 0 3

札幌市中央区北3条西7丁目  
道庁別館西棟1階

北海道立市民活動促進センター 行

### おすすめ BOOKS

『企業・行政とNPOのより深い協働をめざして』  
(財団法人地球産業文化研究所)

この報告書は、協働の意義を十分理解した上で取り組んでいる事例を紹介し、成功した要因や直面する課題を整理・分析しています。その結果、企業・行政・NPOのいずれの視点から読んで、協働に関する問題点や課題、協働を生み育てるポイントが分かりやすく提示されており、協働で活動するすべての関係者の道しるべ的内容になっています。

《頒布に関するお問い合わせ先》  
IIHOE [人と組織と地球のための  
国際研究所]

TEL : 047-380-2790  
FAX : 047-381-6040  
E-mail : office@iihoe.com  
頒布価格 : 本体600円+税



お名前

団体名

住所

TEL.

FAX.

E-mail

(お寄せいただいた情報は情報誌「市民活動情報」の他ホームページなどで随時紹介します)

\*「市民活動情報」は奇数月に発行します。

\* 次回の発行は1月下旬ですので、情報のある方は12月中旬までにお寄せください。

# センターインフォメーション

## 【事業案内】

### ●市民活動スキルアップ講座●

市民活動団体のスタッフなどを対象に、市民活動を進める上で必要な運営の実務について、実践に活かせる知識や手法を具体的に学び、スタッフの能力向上を図ることを目的に開催します。

#### 【NPOマネジメント&協働】

開催日及び開催地

平成18年1月7日(土)～8日(日) 岩見沢市

平成18年1月14日(土)～15日(日) 旭川市

平成18年2月4日(土)～5日(日) 函館市

対象者：市民活動実践者等

内容：テーマ「NPOマネジメント&協働」

講師 川北秀人氏 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表)

定員：30名

参加費：無料

※ 詳しくは、当センターのホームページ等をご参照ください。

### ●アドバイザー養成講座●

ボランティアやNPOなどの市民活動の実践者を対象に指導力を発揮するリーダー的役割を担う人材を養成するため、講義や演習等により広域的な視野と専門的な知識や技術の習得を図ることを目的に開催します。

#### 【ノーレジ袋運動をひろめよう！】

開催日：平成17年12月1日(木)～2日(金)

場所：浦河町総合文化会館

対象者：市民活動実践者、行政関係者、市民活動に関心のある方等

内容：ファシリテーター：菊田融氏

・1日目：12月1日(木)9：00～16：00

①「プランニング1」

ノーレジ運動を広げるための計画づくり

②「プランニング2」

計画案を基に、具体的な進め方について考えると共に、会議などの参加者や運営方法について話し合う

・2日目：12月2日(金)9：00～12：00

「発表会」

計画案を発表し、共通認識を図る

参加費：無料

定員：30名

共催団体：日高支庁管内コミュニティ運動委員会

## 情報送付ハガキ

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 掲載希望の情報<br>・タイトル |                    |
| 種別(○で囲む)         | ・イベント ・勉強会 ・その他( ) |
| 日時               | 月 日( ) 午前・午後 : ~ : |
| 簡単な内容            |                    |
| 場所               |                    |
| 参加要件             | 参加料( ) 円           |
| その他              |                    |

※FAX・Eメールでも情報を受け付けています。

●ご意見・今後取り上げてほしいテーマ等をお書きください。

---



---



---



---



---



---

### ●市民活動入門講座●

『温かな「地域コミュニティづくり」の前進を目指して』～個人・各団体・行政との垣根を越え、「協働」のひろがりをも～

開催日：平成18年1月17日(火)

場所：せたな町ふれあいプラザ

対象者：市民活動実践者、市民活動に関心のある方

内容：講演と事例発表

参加費：無料

共催団体：檜山支庁地区地域活動振興委員会

◎開催日程などは変更になることがありますので、予めご確認ください。

## 編集後記

今回は10月2日(日)に札幌で開催した全道フォーラム2005の報告を特集にしました。全道各地からの参加やパネルを出展いただきましたみなさま、ありがとうございます。この後も道内各地で開催する講座もありますので是非ご参加ください。(Y)